



令和3年1月29日

各位

会社名 日鉄鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 小山 博司
(コード番号 1515 東証第1部)
問合せ先 広報・IRグループリーダー 長田 弘樹
(TEL 03-3284-0518)

当社鳥形山鉱業所における火災発生について (第3報)

令和3年1月21日(木)に当社鳥形山鉱業所で発生した火災により、近隣住民の皆様、関係省庁、取引先の皆様をはじめ、関係各位の皆様にご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、改めて深くお詫び申し上げます。

これまでの状況及び今後の対応等につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 発生場所について

日鉄鉱業株式会社 鳥形山鉱業所 大川駆動室(高知県高岡郡津野町白石)

鳥形山鉱業所では、鉱山で採掘した石灰石を全長23.3kmの長距離ベルトコンベア(以下、「LBC」という。)により海岸選鉱場へ輸送しております。このLBCは、9基のベルトコンベア(No. 0LBC~No. 8LBC)で構成されており、大川駆動室はNo. 5LBCの駆動設備に当たります。

2. 発生日時・経緯について

1月21日(木)

午前4時22分頃 LBC監視室でNo. 5LBCの異常を検知。

午前4時50分頃 公設消防による消火活動を開始。

午後1時頃 鎮火を確認。再燃のおそれがあったため、引き続き公設消防が待機。

午後7時頃 待機していた公設消防が引き上げ、消火活動終了。

1月22日(金)

午前 中国四国産業保安監督部四国支部、公設消防及び警察による実況見分を実施。

午後 当社による被害状況等の調査を実施。

1月23日(土)

終日 復旧作業を開始。

3. 被害状況について

人的被害はありません。

物的被害につきましては、No. 5 LBC のコンベアベルト全焼損、No. 5 LBC のコンベアフレーム並びに大川駆動室の一部及び中野駆動室内の集塵機が焼損しております。

4. 原因について

中国四国産業保安監督部四国支部、公設消防及び警察による実況見分等により、ベルトコンベアの主要部品の一つであるテンションプーリ周辺の焼損が激しいことから、同箇所が火元と推定されておりますが、出火原因につきましては、引き続き調査中であります。

5. 再発防止策について

関係省庁等のご指導を仰ぎながら、適切な再発防止策を策定し実施してまいります。

6. 今後の対応について

(1) 復旧の見通しについて

鳥形山鉱業所は、No. 5 LBC の各設備に火災による被害が生じているため、鉱山と海岸選鉱場を結ぶ LBC による石灰石輸送を停止しております。

現在、復旧に必要な資機材の調査及び調達、復旧工事の工期短縮の検討等、早期復旧に向けて鋭意取り組んでおりますが、現時点では復旧に1ヵ月程度を要する見通しであります。更なる早期復旧に向け、今後も継続して努めてまいります。

(2) 石灰石の供給について

取引先の皆様への石灰石の供給につきましては、千葉県袖ヶ浦市の当社袖ヶ浦物流センターに貯鉱しております石灰石のほか、鳥形山鉱業所以外の生産拠点（尻屋、大分、八戸）において、最大限の増産対応を進めていることに加え、国内他社に対して応援出荷の協力を要請しております。

なお、今後の具体的な対応につきましては、引き続き、取引先の皆様と鋭意ご相談を進めてまいります。

7. 業績への影響について

業績に与える影響につきましては、現在精査中であります。

今後、業績への重大な影響が見込まれると判断された場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上